

つなぐ和

vol.

22

令和7年8月1日発行
発行：京都府倫理法人会
制作・企画：広報委員会



京都はひとつ

全単会達成！

特集

達成記念祝賀会レポート

任期满了特集

京都府会長メッセージ

任期满了単会会長メッセージ

終任委員長メッセージ

広報委員会 編集後記

ええ企業さん紹介しよか

実践と活力の倫理経営企業紹介

株式会社 サンブライト貿易 平松 敏郎
福大商事株式会社 福谷 圭一郎
産科婦人科松本クリニック 大西 用子

万人幸福の葉から学んだこと

京都市西倫理法人会 宮本 佳代子

新入会員インタビュー



万人幸福の葉から学んだこと

京都市西



宮本 佳代子
BousaiHub KARUNA
防災アドバイザー

希望は心の太陽である

実践しようと思ったきっかけ

二〇二三年一二月、安澤会長から倫理指導を受け、防災の仕事を始めようとしていたこと、そしてNTM症で闘病中の父について相談しました。「心配性はわがまま。万人幸福の葉・第十四条を繰り返し読みなさい」とアドバイスをいただき「希望は心の太陽である」という言葉に心を打たれました。この言葉が、私の実践のきっかけとなりました。

実践した具体的な内容

教えていただいた通り、毎朝太陽に向かって覚悟の言葉を唱え、第十四条を読み続けました。「うまくいかぬから望みを失うのではなく、望みをなくすから崩れていく」

NEWS

令和7年8月1日
葉を学ぶ会

令和7年8月7日
令和8年度倫理法人会
組織活動と役職者の心得研修

令和7年9月1日
年度はじめ式

「希望はいくらともしても尽きる日はない」——これらの言葉を胸に、まずは自分が明朗で希望を持ち、周囲に光を届けられる存在になろうと心がけ、日々を積み重ねました。

実践後の変化

「二〇〇日続ければ変わる」と言われそれを信じて実践を続ける中で、変化は予想以上に早く訪れました。防災に関心を持つ方々が自然と集まり、協力者が増え、私の立ち上げたコミュニティは毎月広がっています。そして何より嬉しかったのは、父のNTM症が少しずつ改善してきたことです。心に希望の光を灯し続けることで、現実が動き出したことに、今、深く感謝しています。



つなぐ和読者アンケート

より魅力的な広報誌を目指して、皆様のご感想をお聞かせください。
ぜひアンケートにご協力をお願いいたします。

京都府倫理法人会 経営者モーニングセミナー

自己革新を図れる、実践の場！

火曜日	京都洛南倫理法人会	ホテルグランヴィア京都	6:30am - 7:30am
	京都嵐山準倫理法人会	ホテル京都エミナース	6:30am - 7:30am
水曜日	京都市中央倫理法人会	ANAクラウンプラザホテル京都	6:00am - 7:00am
	京都市東倫理法人会	ウェスティン都ホテル京都	6:30am - 7:30am
木曜日	福知山市倫理法人会	ホテルロイヤルヒル福知山&スパ	6:00am - 7:00am
	京都市南倫理法人会	京都東急ホテル	6:00am - 7:00am
	京都市北倫理法人会	ザ・プリンス京都宝ヶ池	6:30am - 7:30am
	京都伏見倫理法人会	BOSS CLUB	6:30am - 7:30am
金曜日	京都市倫理法人会	京都ガーデンパレス	6:00am - 7:00am
土曜日	京都市西倫理法人会	ホテル京都エミナース	6:30am - 7:30am

詳しくは、電話またはホームページからご確認下さい



一般社団法人 倫理研究所

京都府倫理法人会

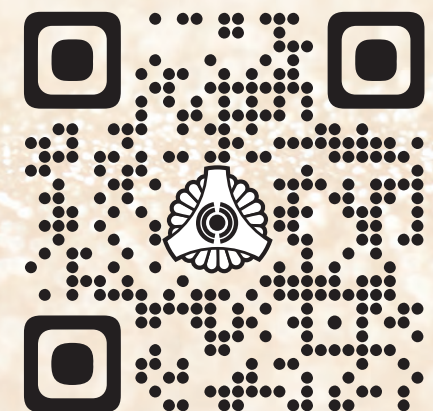
事務局

075(551)1500

京都市東山区川端通五条下る西橋町470 京都倫理会館1F

OFFICIAL SITEに 今すぐアクセス!!

モーニングセミナーのスケジュールは
もちろんの事、つなぐ和のバックナンバー、
企業紹介、新入会員情報、イベント情報、
動画など、WEB限定企画が満載です!!



<https://www.kyoto-rinri.com/>

目標達成祝賀会

六月二十八日、リーガロイヤルホテル京都にて、
京都府倫理法人会令和七年度目標達成祝賀会が開催されました。



京都府倫理法人会

会長退任のご挨拶

令和七年度が八月で終わろうとしています。平素は倫理運動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。三年前の九月、京都府倫理法人会十一代目の会長を拝命し、身に余る重責と緊張感で辞令を手に「覚悟」を決めた日のことを昨日のことのように思い出します。気づけば京都府の役職を十一年間、務めさせていただきました。大池俊生会長初年度、普及拡大副委員長として山下太郎直前会長と共に普及拡大委員会で五八七社、翌年は普及拡大委員長として六三〇社、三年目は六五十社。当時の普及拡大委員会で共に歩んだ委員会の皆様は、現在単会会長や専任幹事をはじめ、府の役職でも多くご活躍をされています。そして幹事長時代の四年間は、安井義幸会長と三年間歩ませて

いただきました。京都市東区京都市北の二単会が新たに開設、設立され八単会となった京都府。八三四社まで成長し千社目前で、コロナ禍により七八三社まで落ちました。そして辻万寿夫会長初年度まで幹事長を拝命し、翌年の京都府設立四十周年で京都府は悲願の千社を達成することができました。

数字は目標ですが目的は千社ではありません。私たちの目指す目的は「地域社会の発展」です。そしてこの純粋倫理が世の中の、世界のスタンダードになり平和で美しい社会を、日本創生を目指す経営者の教育団体として「企業に倫理を、職場に心を、家庭に愛を」を掲げて活動を推進しています。その為に、経営者の自己革新を図り、家庭の安寧と事業の繁栄を実践する学

京都市	103社	目標103社
福知山市	108社	目標108社
京都市中央	100社	目標100社
京都市南	103社	目標103社
京都洛南	171社	目標170社
京都市西	135社	目標135社
京都市東	122社	目標121社
京都市北	110社	目標110社
京都伏見	133社	目標130社



京都府 京都嵐山準倫理法人会
開設式典

京都府倫理法人会のゆるぎない一〇〇〇社を目指し、一〇番目の新しい単会「京都嵐山準倫理法人会」が令和七年六月二十八日に五〇社で開設式典を迎えました



びをしています。京都府倫理法人会は四十三年の歴史があり全国六番目に設立されました。戦後八十年、昭和百年という今年、この歴史ある京都府がようやく十単会となり、京都伏見、京都嵐山で倫理の燈火が高く掲げられました。それぞれの活動拠点を支えてくださっている会長をはじめ、役職者の皆様、会員の皆様のご尽力により「いま」があります。丸山敏雄創始者が戦後間もなく倫理運動を始められた昭和二十年九月三日から今日に至るまで、そして法

人会が設立され四十五年の歴史の中で、歴々の方々が繋いで下さって今がある当たり前ではない日常に感謝が溢れます。京都府倫理法人会の会長として皆様と共に歩ませていただいた月日は、平坦な道程ばかりではありませんでした。しかし、皆様の温かいお言葉や優しさに勇気と希望をいただき前に進むことができました。皆様からいただきました多くのご尽力への感謝は、九月から始まる川島基十二代会長の新体制を全力で支えることで皆様への恩送りをさせて

いただきます。

今後とも京都府倫理法人会を何卒お願い申し上げます。結びに全単会の益々のご発展と会員企業様の益々の繁栄を祈念申し上げます。会長退任のご挨拶とさせていただきます。三年間、支えていただき心より感謝申し上げます。

京都府倫理法人会
第十一代会長 安澤輝香

任期満了会長メッセージ

京都市南・京都洛南・京都市北のリーダーたちが語る倫理の軌跡と感謝



京都市南
会長
井上 真由美

高橋克典前会長よりバトンを受け取り、三年間にわたり、会長職を務めさせていただきました。振り返れば、私たちの会には特に目立つリーダーはいなかったかもしれない。しかし、役職者一人一人が地道に、そして温かく他のメンバーを支えながら、京都市南のために活動を重ねてきました。

その結果として、多くの皆様に愛される単会に成長したのではないかと自負しております。会員様お一人ひとりが、誇らしい大切な私たちの仲間です。こ

のような素晴らしい成果を成し遂げられたのは、ひとえに会員の皆様、そして役職者一同のおかげです。本当にありがとうございました。

会長として至らない点も多々あったかと思いますが、皆様の温かい支えのおかげで、無事に三年間の任を全うすることができました。心より御礼申し上げます。これから皆様

「心の学び舎」として、京都市南倫理法人会の更なる発展を心から願っております。

「うれしーたのしー大好きー！大成功!!!」



京都洛南
会長
小田原 伸行

一年間ありがとうございました。令和七年度を目標達成ができた事は、京都府執行部の皆さま、単会の幹事、会員の皆さまのおかげです。改めて感謝申し上げます。

令和七年度で三年目の会長職を終える事になりましたが、今考えるとおつという間な時間でした。振り返ると色々な事を経験させて頂きました。明朗、愛和の大切さや組織運営、活力朝礼の社内導入、会長の心構えなど数多くの学びがありました。

また、当初二年間という会長職を三年目を努めるという決断した年で三年目が一番苦しく、苦難の年でありました。何故、会長職が最長三年まであるのかを実感させられた年でした。

役が人を育てる、まさに育てて頂いた三年間でした。

皆さんも、ぜひ役を積極的に肯定的に捉えて受けて頂ければと思います。三年間ありがとうございました。



京都市北
会長
桃井 康行

三年間、私を支えてくださりありがとうございました。振り返ると本当にあつという間でした。会長を拝命頂いた当時は三年間は長いなあと感じていました。あつという間に過ぎたということは存分に楽しめたのだと思います。責め心会長として至らない事もあつたとは思いますが北の仲間が素晴らしいです。だから感じています。だからお互いが成長できるステージなんです。退会者が続出し、社数が伸びない厳しい時期もありましたが、素晴らしい三年間がありました。

最初のモーニングセミナーでの会長挨拶が『全く内容の無い挨拶でしたよ』とTさんに言われてからはマジで気合いが入り、参加者は

会長挨拶を聞きに来て

るのだと勝手に思い込むようにし、参加して良かったと思ってもらえるようにと全力で取り組みました。そのおかげで私自身が非常に成長出来たと思います。

倫理法人会では仲良しごっこではなく、時には相手を思い、厳しく接してくれる素晴らしい会だと身に染みて感じています。だからお互いが成長できるステージなんです。退会者が続出し、社数が伸びない厳しい時期もありましたが、素晴らしい三年間がありました。

モーニングセミナー委員会



委員長
中島 寛貴

今期のモーニングセミナー（MS）委員会は、参加者の方に「MSに参加してよかった」と喜んでいただける運営を目指し、各単会のリーダーと共に活動してきました。私はMSが大好きで、言葉の表現が得意ではない分、明るい声や笑顔、雰囲気を持ちを伝えたいと委員会で伝え続けてきました。MS委員の皆さんには、運営の楽しさやマニュアルの意義を共有し、自然と笑顔があふれるようなMSづくりに努めました。

また、朝礼委員会と

連携して活力朝礼との違いを伝えたり、女性委員会と共に女性会員様の参加促進イベントも行いました。リーダーの皆さんには毎週のMSでご負担もあつたかと思いますが、今後の経験を通じて自身の仕事や生活にも活かしていただけたら嬉しいです。

僕を側で支えてくださった辻村委員長には感謝しかありません。各単会の委員の皆さん、MSにご参加いただきました会員様にも感謝です。ありがとうございました。

研修委員会



委員長
野村 雅彦

この一年、京都府研修委員長という役をお願いかりし、緊張と不安の中でのスタートでしたが、終わってみれば本当にたくさん学びとご縁をいただいたかけがえのない時間となりました。

牧野副委員長をはじめ、各単会のリーダー、そして研修委員の仲間たちとチームで取り組んだ富士研や芽を学ぶ会などの研修事業に、多くの方が参加してくださったことが、何よりも嬉しく、心からありがたく思っています。

純粋倫理を学ぶ機会を

通して、誰かの一步に繋がっていたら…そんな思いで続けてきました。

また、府の役職をいただいたことで、これまで関わりのなかった多くの方と出会い、自分のことも知っていたく貴重なご縁にも恵まれ、役得だなあと感じておりました。

今期で委員長の役は一区切りとなりますが、これから「共に学び、共に歩む」仲間として、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。一年間、本当にありがとうございました。

広報委員会



委員長
森田 秀司

広報委員長を二期務めさせて頂きました。当初より、仲間である広報メンバーの主体性を大切にして、仲間全員で京都府広報を創り上げていく事と、成果の創出を追求してきました。

特に今期はHP、紙面SNS三つの分科会を立ち上げ、三つ同時に走らせてきました。メンバーに大きな負荷をかけるものでしたが、一期目にメンバーが活発に提案をして活動して下さったことから「できる！」と思い、挑戦への舵を切る事が出来ました。

やっていく中で課題が見え、リーダーとして基本的な部分の問題に直面。リーダーである自らの在り方、熱量、意識がそのまま結果として表れる。一番に、自分が変わらなくてはいけないという事を気づかせていただきました。自身の至らなさに、ご迷惑をおかけした事も多かったと思います。

現在の京都府広報は、仲間一人一人の力と恵みの結晶。仲間を支えられての2年間でした。感謝しかありません。本当に有難うございました！

終任委員長メッセージ

モーニングセミナー・研修・広報委員長が語る「感謝」と「次世代へのバトン」

京都発！
ええ企業さん紹介しよか

実践と活力の 倫理経営 企業紹介

第十回

京都府倫理法人会
監査
株式会社サンブライイト貿易
会長
平松 敏郎

インド・中国提携工場で繊維製品を製造・輸入し、 卸売まで一貫して行う製造貿易業 株式会社 サンブライイト貿易

株式会社サンブライイト貿易は、「太陽のように輝く存在でありたい」という想いを込めて名付けられました。創業から25年、インドおよび中国の提携工場と連携し、繊維製品の製造・輸入・卸までを一貫して手がける独自の体制を築いています。営業社員や販売ノルマを設けず、「ものづくり」に全力を尽くすことを理念として、他社にはできない製品を海外で実現し、短い流通経路によるコスト対応力を強みにしています。

社内での企画・デザインにより、センスとスピードを兼ね備えた商品開発を可能とし、顧客からも高い評価をいただいております。主力製品は、東レ株式会社との独占契約による発熱・吸湿速乾素材

を使った和装肌着。60歳から挑戦したインド事業では、天然素材を用いた高級ファッション雑貨を中心に事業を拡大し、今ではインド各都市に提携工場を持つまでになりました。また、インドから迎えた優秀な社員たちが今や会社にとって不可欠な存在となり、将来さらに多くのインド人材とともに新たな価値を創出していきたいと考えています。

社内の 人間関係の崩壊 と経営者の限界

四年前、事業承継により娘が社長に就任し、会社改革を進める中で、即戦力を期待して中途社員を採用しました。しかし、その社員は自己主張が強く、私たち経営側との価値観の違いが次第に表面化。こちらが注意すればするほど、社員同士の結束が強まり、経営側が孤立していくような状況に陥りました。社内の空気は日に日に悪化し、娘との親子関係にもひずみが生じ、社員・娘・私の感情が複雑に絡まり、やがて家庭にまで波及。会社の問題が家族関係をも蝕む三角関係のような

組織としてのまとまりも強くなり、業績は前年比110%超の成長を遂げました。今では一人ひとりが前向きに挑戦し、共に悩み、支え合う関係が育まれています。倫理の実践が、会社にも家庭にも確かな変化をもたらしてくれました。



「自分を変える」 ことから始まった 社内の再生

倫理指導を受ける中で、「人を変えようとする前に、自分が変わることが大切」という言葉に強く心を打たれました。私はこれまで、経営者としての立場を振りかざし、自分の価値観を正しいと信じて押し通してきました。社員や家族の声を聞くことなく、自分中心で判断を下し、知らず知らずのうちに信頼を失っていたのです。

まず取り組んだのは、小さな実践でした。社員の言葉に耳を傾け、感謝を伝え、相談には共感を示す。そして否定から入らず、受け入れる姿勢を持つように心がけました。そうした行動の積み重ねが少しずつ周囲に伝わり、社内には自然な会話が生まれ、穏やかな空気が戻ってきました。社員とも理念を共有できるようになり、連携が深まって、仕事のスピードと質が向上。



創業二五年の 製造貿易企業を 支える倫理経営



状態となりました。業務は流れていたものの、内部は混乱し、私がすべての原因であるかのような空気が社内に漂っていました。精神的にも追い詰められ、唯一安らげたのは海外出張中の時間で、それは現実からの逃避だったのかもしれません。

創業以来守ってきた会社が、自分の手で壊れていくような感覚に苦しみました。何とか立て直したい気持ちはありましたが、自己流の進め方や上から目線の接し方では状況は悪化するばかりで、自分のやり方が通用しない現実に限界を感じていました。

倫理法人会への 参加と自己革新 への挑戦

経営に行き詰まりを感じていた頃、コンサルタントの安澤さんから倫理法人会への入会を勧められました。最初は「朝食会」の言葉に惹かれて参加しただけで、学びの意識も薄く、何を得られるのかわからないまま時間だけが過ぎていきました。

ところが、三年目に北地区の開設会長の役を打診され、迷った末にお引き受けするこ



京都発!
ええ企業さん紹介しよか

実践と活力の 倫理経営紹介

第十一回

福知山市倫理法人会
幹事
福大商事株式会社
代表取締役社長

福谷圭一郎

Essential Wholesaler 福大商事株式会社



流通のチカラで
暮らしを
もっと豊かに。

私たち福大商事株式会社は、戦後間もない混乱の中で京都・福知山で創業者「福谷淑彦」が立ち上がって以来、日用品や包装資材を中心とした「暮らしを支えるモノ」である生活必需品の卸売を通じて、地域社会の得意先様に誠実に届け続けてまいりました。

現在では、「ともに幸せ」「今、ここ」を懸命に生きる」という経営理念を掲げ、小売各事業所など幅広いお客様にご愛顧をいただいております。福知山市三和町にあるエコーピアという工業団地内において、地域の生

活消費財卸としてはトップクラス規模の物流施設を要し、全国でも類をみない日用品と包装資材の二業種の商品を取り扱う専門卸として営業活動を展開しています。

また、昨今の物流問題に挑むべく、お客様の「必要なものを必要なときに必要なだけ」お届けできるように「自分たちの商品は自分たちの手で」という想いで、自社物流を運営しています。そして、これからも私たちは、得意先様にとって、取引先様にとって、地域社会にとってなくてはならない企業になることを目指します。



問題は

自分自身。

私は四代目として事業承継すべく後継者として入社しました。当時私は、金融機関で営業を担当していました。一二月の寒い日にめずらしく父親から電話がかかってきて、「三月に辞めて、四月に入社しろ。」と。それまで後継の話を聞いたことがなかった私は少し戸惑いましたが、決意し入社しました。今、振り返ってみますと二〇年ほど前の私は、とても尖っていて、人を寄せ付けず、とてもとても経営者がつとまるような人間ではありませんでした。大した実績でもないのに自分の社会人経歴だけに自信過剰で、会社を大きくすることだけを夢見ていました。

しかしながら、横柄な態度で社員さんたちに関わり、思うように動かない社員さんには会議の場で机を叩き、怒鳴って叱責するようなこともありました。入社して半年ぐら

い経ったそんな時、社長の代役で出席した金融機関さん主催の会合後の宴席で隣に座われた堀建築の堀社長が私をこの倫理法人会に誘ってくださいました。後継者として入社してから経営者のコミュニケーションに誘ってもらったのが初めてで、それが嬉しくて、「毎週木曜日、朝早いけど大丈夫?」と言われましたが、「大丈夫です!」と言って、すぐに入会をしました。

実践

あるのみ。

「明朗・愛和・喜働」の正反対に位置するような価値観、職業観をもっていた私ですから、潜在的に自分自身を変えたいという想いがあったのだと思います。モーニングセミナーには、自分には何が足りないのか求めるように通うようになっていったと思います。

そんな中、倫理法人会でも、書籍でも、他の経営者セミ

ナーでも「清掃」の実践がすすめられていたので、最初は「清掃なんかやって何が変わるんだ」と思うところもありましたが「とにかくやってみよう!」と「喜働」の実践として、出社した日は毎日清掃することを自分で決めて続けました。道行くおばあちゃんに「いつも、頑張ってるね。」と言われて涙したことが、一人二人と一緒に清掃をしてくれる社員さんがいてくれて、車の中でまた涙したこと。

そして、清掃をずっと続けていると結局は、自分のため、自分の「心磨き」のために続けているんだと思うようになりました。以来、欠かすことなく清掃を続けて二〇年ほどになりました。「身近な人を大切に。」との想いで「愛和」も傾聴の実践を続けておりますが、紙面の都合上またの機会に(笑)

笑顔溢れる

一〇〇年企業

「自分を変えたい。」その想いひとつで、ひとりで始めた清掃。今は、毎日社員さんも清掃活動を行ってくれています。そして、週に一度、「全社清掃」として全社員さんで、お客様にお届けする在庫商品の品質チェックや、物流の現場における商品棚や通路の床に至るまで徹底的に雑巾で拭き掃除をしてくれるようになります。全社清掃を徹底することで社内美化につながることはもちろん、「整理・整頓」の実践にもつながるようになってきました。

そして、社員さん同士のコミュニケーションが増えました。笑い声が増えました。だから、「笑顔」が増えました。「清掃(環境整備)」は「会社の業績」と深い関係があり、「清掃(環境整備)」の質は、「人財としての社員さん」の質とつながっていると信じて、これからみんなで清掃を続けて、「自分磨き」を実践して

まいります。
これまで清掃をしてきて二〇年。そして、これからの二〇年で、関わる全ての人たちを笑顔にできるような「笑顔溢れる一〇〇年企業」をみんなでつくります。



京都発！
ええ企業さん紹介しよか

実践と活力の 倫理業経紹介

第十二回

京都市東倫理法人会
相談役
産科婦人科松本クリニック
医長
大西 用子

地域に根付いた女性専科のクリニック 産科婦人科 松本クリニック

任せる勇気が 組織を変える



当クリニックは、大正一〇年（一九二一年）より現在の地（下京区西洞院松原下ル）にて祖父が産婦人科を開業し、今年で一〇四年になります。曾祖父は内科医でしたので医師としては四代目、そして女医としては祖母（内科医）母（産婦人科医）、そして私で三代目となります。女性を診るということから、女医が常に診療に携わることを、昔から大変喜ばれてまいりました。

「私のおばあさんが、ここで母を産んだと聞いて来ました。」と、世代を超えてご来院くださること、また、私が取り上げた赤ちゃんが成長されてお産に来て下さることは、とても感慨深く最高の喜びです。病気を治す「病院」という堅いイメージではなく、いつでもどんな些細な心

配事でも相談できる家庭的な温かみのある場所でありたい。その思いからでしょうか、診察の端々に「あなたが、もし私の娘だったら…」と、口癖のように話しているようです。医長としての診療の傍ら、京都府産婦人科医会理事や性暴力被害者支援、特別養子縁組のNPO活動にも携わっております。地域社会への責任を胸に、今日も命と真摯に向き合いつつ日々でございます。

仕事に追われ 見失っていた 大切なもの

倫理法人会に入会する前の私は、分娩を取り扱う産婦人科医として、二四時間三六五日クリニックに縛られておりました。仕事、子育て、家事に追われる日々を過ごし、なかなか外の世界に出ることもございません。友人との旅行の計画も「ごめん、やっぱり無理」と断り続け、気づけば三〇年、四〇年と疎遠になっておりました。「心を割って話せる友達がいない…。そんな寂しさを心のどこかで感じながらも、日々の忙しさに紛らわせていたように思います。まさに「ピンホールの井戸の中」でうごめいているよ



うな、本当に狭い世界に生きていたのです。

また、家庭内にも大きな悩みを抱えておりました。難病を患う息子は将来に希望を見いだせずにおり、母親としてどうすることもできない無力さを感じておりました。さらに、私自身の心の中には、亡き父との間に生じた確執が、解けないしこりとして長年重くのしかかっていました。リーダーである私が公私にわたる悩みを一人で抱え込み、前向きなエネルギーを発揮し

きていない。クリニックのスタッフは皆、優秀で真面目でしたが、私が仕事を任せきる勇気を持てず、彼女たちの能力を十分に引き出せていなかったように思います。

役職拝命と 倫理指導、 自己革新へ

私の転機となりましたのは、二〇一八年二月、高校の同級生であった山脇健司さんの紹介で倫理法人会に入会したことです。思い切ったモーニングセミナーに参加すると、そこにはまったく知らない世界の人々がおられ、その活力に「私、この空気めっちゃくちゃ好きー！」と直感いたしました。

やがて京都市東が立ち上がる際に幹事を拝命。初代会長の力強いリーダーシップのもと、会は素晴らしい活気に満ち、翌年私は「何にもせんてええ専任幹事」でございましたが、目標に向かい会を一つ

にするリーダーの姿を間近で学びました。その後に会長という大役のお話をいただいた時は、その責任の重さを知るだけに固辞いたしました。『できひんところはみんなでカバーする』という仲間の温かい言葉に背中を押され、引き受ける覚悟をいたしました。参加率部門で優秀な単会の証である『白い行動旗』を三度も手にすることができました。

そして、私の人生を根底から変えたのが「倫理指導」でございます。「お仏壇でいいから、確執があったお父さんとしつかり向き合いなさい」との指導を受け、毎日父と対話する実践を始めました。この自分自身の心の変化を、クリニックにも還元したいという思いが強くなり、『職場の教養』を配り感想をシェアすること、二〇一九年から『幸せ安産教室』を年三〜四回開催しております。丸山敏雄創始者が初めて書かれた本『無痛安産の書』をテキストに研究所から来ていただく講師のお話に、不安を抱えていた妊婦さんが、にこにこして帰ら

信頼で

結ばれる

チーム医療

リーダーである私の実践は、まず家庭に奇跡的な変化をもたらしてくれました。父と向き合う実践を始めて間もなく、息子が自ら「大学で勉強したい」と前を向いてくれたのです。この確信が、私のリーダーとしてのあり方を大きく変えてくれました。

クリニックでの最も大きな変化は、スタッフたちの姿です。私が「スタッフを信頼し、任せる」と覚悟を決めると、元々「大きな病院ではできなかった、患者様に寄り添う看護がしたい」という志を持っていた彼女たちが、水を得た魚のように自主性を発揮し始めたのです。自分たちで考え、

今までやりたかった看護を生きて実践し、患者様に寄り添って考えている。その姿はとても誇らしく思います。

これにより、当院が目指す医療の形が明確になりました。医師がトップダウンで指示する「パラメディカル」ではなく、医師、看護師、助産師、すべてのスタッフが、それぞれの専門性を尊重し、対等な立場で協力し合う「コメディカル」なチームへ。倫理の実践は、この理想のチーム医療を実現する礎となりました。スタッフが輝く素敵な職場があること、それが、今の私の最高の喜びであり、財産となっております。



新入会員紹介



HPの「会員の声」にて、さらに多くの会員様をご紹介します。

京都市



桐口 明
リユースショップ京さくら
不用品出張買取
遺品整理 資源リサイクル

**お客様の
笑顔に学ぶ**

京都市を中心に不用品の出張買取業を営んでおります桐口です。『お客様の喜びを、私たちの喜びとする』が我が社の理念。倫理法人会の「心の経営」が自身と会社の成長に繋がると共感し、旧友・川瀬さんのご紹介で入会いたしました。入会後は、今まで以上にお客様のご相談に寄り添えるようになり『ありがとう』と仰っていただけの機会が増えました。一歩ずつ学び長く楽しく続けていきたいと思っています。

福知山市



泉谷 充紀
ドリームファクトリー
株式会社
丹波星空グランピング運営

**「ありがとうの循環」、
始めました。**

「ありがとう」ひとつで、空気は変わる。数字より先に、人の心を動かすこと。それが仕事の本質だと気づかされました。倫理法人会で出会った、感謝の実践、は、甘さではなく強さ。優しさを武器にできる人は、何よりカッコいい。おぼろ、おぼろ―僕が目指す、これからの生き方です。

京都市中央



市川 明乃
サークルオン
末病ケアエステ

**人と人の
繋がりを大切に**

トリムリターンという技術でセラピストをしております。集客に悩んでいた時、ご縁をいただき倫理法人会を紹介していただきました。実は以前から、従兄弟の旦那さんや友人の妹さんが活動されていると聞いており、気になっていた存在でした。これから学びと実践を通じて、人とのつながりを大切にしながら、自分自身も成長していきたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

京都市南



畑 久美子
Kumiyu 久美勝
未来健康食品代理店

予防学の大切さ

初めまして。予防医学の必要性を皆様に伝えていく活動をしております。以前は配食サービスの経営に携わっておりました。家から出られないベッド周りだけで生活されている高齢の方にお弁当を届ける仕事でした。寝たきりの方に差があるのは何故かという疑問から予防の大切さを学びました。倫理会で出逢う多くの諸先輩方の体験談やお話を伺う事で事業を拡大する秘訣など沢山学ばせて頂いており、日々の仕事に役立てています。

京都洛南



山口 雄大
らーめん門扇伏水酒蔵店
飲食店

捨我得全の精神

京都・伏見の「伏水酒蔵小路」で鶏がらラーメンの専門店を営んでいます。両親が創業したお店を受け継ぎ、経営の厳しさや難しさに悪戦苦闘しながら日々精進中です。今年の六月、三店舗のうちの二店舗を閉めるという辛い決断をしました。が、倫理の教えである「捨我得全」の精神でお店をさらに発展させていこうと思っております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

京都市西



北爪 亜紀子
株式会社
クラウドファンディング
証券、保険代理業
(アクティビスト)

明朗とは？

入会の決め手は、西の皆さんの自信に満ちた朗らかさに心を打たれたことです。倫理に入って「明朗とは何か」を自分に問い続ける中で、やりたい仕事に挑戦したい気持ち芽生え、二〇二五年七月に現職に入社しました。これからも学びを深め、人として成長し続けたいと思います。

京都市東



平野 剛広
晋和総合法律事務所
弁護士

**日々の善行を
積み重ねて**

高島先生の紹介で倫理法人会に入会。『倫理法人会』というのがある、勉強になるからぜひ参加してみたらどうですか？と言われたことがきっかけです。今では朝礼・MSに毎週参加しています。倫理指導で、日々に熱量を感じていないことを相談すると、「経営者とは、心の在り様が問われる。目に見えないものを磨くために、目に見えることを頑張る」という言葉が私の心に刺さりました。日々の善行を積み重ね、実践を続けていきます。

京都市北



西沢 美枝子
NPO法人 KZUNASHIP
カンボジアの子ども支援

**学ぶ機会の
大切さ**

私は、主に貧困などの理由から教育の機会均等を失われている『カンボジアの子ども達と輝く未来を作る』を目的にNPO法人を設立しました。活動の認知が上手くいかず、一人で思案していたおり、倫理法人会のことを紹介していただきました。MSでは様々な方のお話を聞かせていただき、学ぶことしかない場であると実感しております。『日々好日』を常にご心掛け、倫理の実践を行うことで心の豊かな生活を送れるよう努めて参ります。

京都伏見



吉本 周司
オードスーツ alio
オーダースーツ販売

**人としての
在り方を学ぶ場**

学ぶ前の私は、熱心に働きかければ他人は変わるものだと思つて人と接していました。そんな考え方だったから身近な人間関係の悩みも多く、そんな時に経営者仲間の紹介で倫理法人会に入会しました。時代が変わっても人としての在り方は普遍であると気づきました。出会いもビジネスも全て「ご縁」で繋がれていると感じます。私が倫理法人会で得た「ご縁」を大切に、これからも学び続けていきます。

京都嵐山準



佐竹 美和
株式会社 KUON KYOTO
メディアカル
アロマセラピー教育、販売

ご縁に導かれ

私の倫理法人会との出会いは平成三〇年、家族の看病で入会を見送りしました。しかし、令和七年に水谷嘉宏さんとの運命的な再会があり、愛する地元嵐山に新しい倫理法人会が発足すると伺いました。この素晴らしい機会に、倫理の学びを通じて地域活性化に貢献したいと強く願い、入会を決意いたしました。地域社会の発展に尽力して参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年度

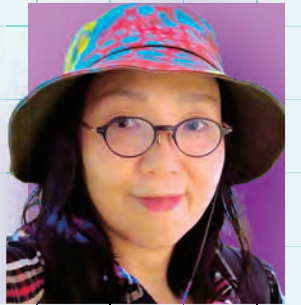
広報委員会 編集後記



広報委員会の活動を通して、つなぐ和、HP、SNS と様々なチャレンジを支えてくれた、各単会のリーダーのご紹介

京都市

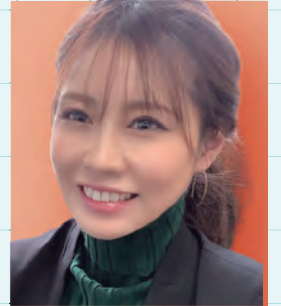
玉木千聖



毎週・毎月の広報発信を継続する中で、京都市における倫理の活動をより身近に感じ、多くの学びと気づきを得ることができました。関わる会員様の真摯な実践はもちろんのこと、共に広報に取り組む仲間のスキルや志の高さにも大いに刺激を受けました。互いに支え合い、励まし合いながら歩んだ一年。発信を通じて自身を振り返り、整える貴重な機会となり、心から感謝しています。

福知山市

織田 あみ



森田委員長の元、委員会全体で動いた「挑戦」と「検証」の年度でした。新しく取り入れて、新しい動きをして、皆で検証する。広報委員が一体となって、企画や特集を考え実践しながら多くの学びを得た一年でした。二年目の広報リーダーですがたくさんの方に支えていただき、広報委員会の皆様・協力いただいた会員の皆様・関わってくださったすべての方へ感謝でいっぱいです。お世話になりました。

京都市中央

山足英俊



一年間、お世話になりました。令和七年度最後のつなぐ和ということで、とても早かったなと感じています。アンケートの協力ももらう等、自身苦戦も多かったですが、単会にとっても必要な動きと感じ、よりクオリティを上げていく活動の一環として継続して協力を求めていると思います。来期の中央リーダー、とてもやる気一杯の方が引継ぎされます。京都府広報委員会の、これからますますの発展をお祈りしております。

京都市南

荻新一



今期初めて広報委員をさせていただきました。初め本当に何をすればいいのか全くわかりませんでしたが、まずは自分のできることはしようと思いい、周りの方々に教えていただきながら微力でしたが広報活動させていただきました。この一年で広報という人に知ってもらい、人に興味をもってもらうことの難しさや大切さを改めて教えていただきました。ありがとうございます。

京都洛南

宮本達裕



一年間大変お世話になりました。SNSを通じて倫理の学びや会の魅力を発信する中で、多くの方から「楽しそう」「一度行ってみたい」との声をいただき、発信の力を改めて実感しました。この経験を自社にも活かし、会社の認知度や信頼アップにも繋がりました。発信はただの情報ではなく、「想い」や「人」をつなぐ架け橋だと感じています。今後も「明朗・愛和・喜働」の実践とともに、仲間との絆を深め、地域に元気を届けていけるよう励んでまいります。

京都市西

渋谷亮輔



令和七年度広報委員として活動させていただいてありがとうございました。今年初めての広報で右も左もわからない状況でしたが、広報誌のつなぐ和にホームページ、今期から導入されたイン스타그램など様々な媒体にチャレンジして、多くの皆さんが以前より格段に良くなってきたとおっしゃっていました。今後もより沢山の皆さんの目に留まる素敵な発信がされていくのが楽しみです！一年間ありがとうございます！

京都市東

川口陽平



広報委員会のみなさま、そして協力いただいたすべての皆様、令和七年度も大変お世話になりました。挑戦と実践の一年。ターゲットを定め、成果に向き合いながら発信力を高め、広報委員会として大きくステージアップを実感した一年でした。HP、誌面、SNSの分科会で、より多くの成果を創り出し、まさにパートナーシップを感じることができ、今後につながる確かな礎を築けたと思います。本当にありがとうございます！

京都市北

齋藤 龍太郎



広報委員会の任期を終えるにあたり、ホームページ分科会を通じて多くの意見交換と議論に関わらせていただきました。どこまで運営に貢献できたかは分かりませんが、日々の業務にも活かせる多くの学びを得ました。今後も広報活動が活発に続き、普及の一助となることを心より願っております。ありがとうございます！

京都伏見

森将洋



令和六年六月に倫理法人会に入会し、新単会で前任者もない状況での広報委員としての活動となりましたので、森田委員長や和田さんはじめ広報委員の方々には大変お世話になりました。ありがとうございました。